

ベトナム空港公社との姉妹空港提携について

中部国際空港株式会社は、ベトナムで22の空港を運営するベトナム空港公社(ACV)との間で、2024年3月10日、日本とベトナムにおける強力かつ多岐にわたる2国間のパートナーシップを礎に、姉妹空港提携を締結しましたので、お知らせいたします。

1. 姉妹空港提携の目的

近年、アジア太平洋地域の航空市場が著しい成長を遂げる中、日本＝ベトナム間の就航路線は重要な役割を担っています。この姉妹空港提携は、お客様サービス・顧客体験を最優先に、航空サービスの水準向上、観光の促進、そして日本の中心に位置する中部地方と、ベトナムの北部から南部地域にわたる各都市とのつながりを強化することを目的としています。

また、本提携は、我々両空港運営者が価値観の共有、相互尊重、そして連携強化に献身的に取り組んだ結果でもあります。両者は、人材開発および、運営効率・サービス品質・顧客体験の継続的改善の促進など、持続可能な発展に向けた課題に対し、最善の活動事例・専門的な知見等を通じて交流してまいります。

なおこの姉妹空港提携の最初の取り組みとして、両社の経営陣が共同でフバイ国際空港(フエ)を訪問し、新規路線の開設およびサービス品質の改善に向け、意見交換を行いました。

2. 提携締結にあたってのコメント

◇ベトナム空港公社(ACV)上級副社長 チャン・アイン・ヴ

中部国際空港との姉妹空港提携を大変嬉しく思います。この提携は、観光の促進、空港運営の相互協力の促進、そして名古屋とベトナムを結びつきの強化において、大きな前進を意味します。

私達は共に、我々の空港をご利用になる旅客の皆様へ優れたサービスを提供し、世界の航空業界の持続可能な発展に貢献することを目指します。

◇中部国際空港株式会社 代表取締役副社長 櫻井 俊樹

中部国際空港とベトナム空港公社(ACV)の共同事業における2社間の協力関係の枠組みができたことを心より嬉しく思います。ACVの傘下であるダナン国際空港とは、2019年以来、相互訪問や様々な分野での意見交換を通じ良好な関係を築いて参りました。その成果が本日の提携という形でさらなる関係の発展へと繋がりました。

3. ベトナム空港公社(AIRPORTS CORPORATION OF VIETNAM “ACV”)について

ベトナムの22の空港を運営する国営会社であり、そのうち9空港が国際空港(※注)。ACVはベトナム政府が95.4%の株式を保有。

※注) 国際空港: ①ハノイ、②ハイフォン、③ゲアン、④フエ、⑤ダナン、⑥カインホア、⑦キエンザン、
⑧ホーチミン、⑨カントー



姉妹空港提携に署名するベトナム空港公社 (ACV) 上級副社長 チャン・アイン・ヴ(写真右)、
中部国際空港株式会社 代表取締役副社長 櫻井 俊樹(写真左)



姉妹空港提携締結式に出席するベトナム空港公社と中部国際空港株式会社の代表者